

フィジー

視聴覚教材開発のレベル

制作教材の種類及び数量

メディアの種類	制作の割合 (%)	長さ (平均)	制作数 (年間)
ビデオ			
放送用			
2) 農林水産省	7%	3分	30本
5) SPCメディアセンター		20分	3本
グループ用			
1) Public Service Commission	10%	1時間	10本
2) 農林水産省	3%	10分	
3) 保健省	10%	15分	2本
4) 看護学校	10%	15分	1本
5) SPCメディアセンター		15分	2本
6) Fiji Institute of Technology	25%	2時間	75本
7) College of Advanced Education	50%		300本
8) Fiji College of Agriculture	25%	30分~1時間	4本
9) Cooperative Department	10%		4本

通常印刷			
1) Public Service Commission	80%	3~10頁	100,000部
2) 農林水産省	20%	2頁	ポスター/1,600枚 リーフレット/5,000枚
3) 保健省	20%		20,000 ポスター、リーフレット
5) SPCメディアセンター			ポスター/4,000枚 リーフレット/3,000枚
8) Fiji College of Agriculture	30%		ポスター/60~70枚 (Flip charts) 20~40枚
9) Cooperative Department			1,000枚
テキスト教材			
2) 農林水産省			各製品にパンフレット有
5) SPCメディアセンター			冊子/100部
6) Fiji Institute of Technology	5%		
7) Collge of Advanced Education	20%		ポスター/800枚
8) Fiji College Of Agriculture	25%	2~10頁	パンフレット ニュースレター(週一)
9) Cooperative Department	30%	12頁	冊子/30冊
DTP			
4) 看護学校	45%	300頁	125部
5) SPCメディアセンター			ニュースレター/1,000部
OHP			
3) 保健省	5%		50枚

制作の外部委託

制作の外部委託	
1) Public Service Commission	無し
2) 農林水産省	1) 写真の現象 2) ビデオ素材の編集と放送 3) ラジオ番組の放送
3) 保健省	ポスターとパンフレットの印刷、ラジオ・スポットの制作、テレビスポットの制作、ビデオの編集
4) 看護学校	無し
5) S P Cメディアセンター	ビデオの特種なグラフィックス及びビデオカバーのデザイン/制作印刷メディアは外で行っているが、殆どが地元である。
6) Fiji Institute of Technology	機材のレンタル
7) College Of Advanced Education	無し
8) Fiji College Of Agriculture	農林水産省情報課及びS P Cの技術協力
9) Cooperative Department	テクニカルアドバイス、ノウハウ、機材のメンテ、スタジオの利用

教材開発の目的

	教材開発の目標	対象者
1) Public Service Commission	トレーニング・ルームでの研修を効果的かつ効率よく実施するため	新人から上のマネージメント・レベルまで。
2) 農林水産省	情報、教育、娯楽	農民、漁民
3) 保健省	保健体育	政府及びNGO保健要員、一般市民
4) 看護学校	教育 1) 学習効果を高める 2) 講師不在で学習ができる	1) 一度に約100人の学生 2) 20人以上の学生
5) S P C	情報提供、教育、エンターテイメント、伝達	対象者は目的によって変わる
6) Fiji Institute of Technology	学生とスタッフのトレーニング、視聴覚機器の利用方法を教える	学生とスタッフ
7) College of Advanced Education	教員になる人のトレーニングと視聴覚教材の開発	学生と先生
8) Fiji College of Agriculture	視聴覚教材の制作と利用方法を学生に教える	農民
9) Cooperative Department	情報提供、教育、啓蒙普及	委員会、会員、共同組合の役員、スタッフ

開発担当スタッフの人数

	ビデオ	制止画像	印刷 メディア	オーディオ	調査/評価	課題専門家	総合人数
1) Public Service Commission							6
2) 農林水産省							13
3) 保健省							3
4) 看護学校	1			1			1
5) S P C	2		2	2			6
6) T I F							1
*7) College of Advanced Education							2
8) Fiji College of Agriculture							1
9) Cooperative Department		4	6	5			

* College of Advanced Educationにインストラクターが1人と、技術者が1人いる。その他230人のスタッフと学生が14週単位（週6時間）で制作を実施してる。

今後の計画

	開発する予定のメディア	現在進行中の計画	スタッフの増員計画
1) Public Service Commission	ビデオ、スライド、グラフィックス、ポスター、CAL、フィルム・チャート、エレクトロニック・ボード等	スタッフの形成	有
2) 農林水産省	ビデオ制作	ニュージーランドでのテレビの研修に職員を派遣する	有
3) 保健省	テレビスポット、ビデオ制作		中央での人員増加、そして出来ればフィールドレベルまで拡張する。
4) 看護学校	ビデオ、オーディオ、写真印刷	無	有
5) SPC	テレビ/ビデオ、地域ラジオ、あらゆる印刷物	有	有
6) TIF			
7) College of Advanced Education	オーディオ、ビデオ、CAL	無	
8) Fiji College of Agriculture	ビデオ、写真、印刷メディア	無	無
9) Cooperative Department	視聴覚教材の開発、スク립トライティングのスキルを向上させる	視聴覚教材の制作	将来的には可能性は高いが現在はない

当面の問題

	現在直面している問題	深刻な問題ですか
1) Public Service Commission	能力有るスタッフと効果的研修用機材の不足	はい、これらのリソースの欠如は学習そして指導の向上を妨げる
2) 農林水産省	予算と人材の不足	はい
3) 保健省	人材不足。ビデオとオーディオ制作用のきちんとしたスタジオが無い。コンピュータ・ソフトの不足。資格あるスタッフの不足。	はい、とても深刻である、なぜなら、効果的な視聴覚教材の開発を妨げる。
4) 看護学校	機材の不足、トレーニングの不足	はい、部分的に
5) S P C	メンテと修理をする、オーディオ/ビデオ・エンジニア、写真/暗室の技師、メンテを教える講師の欠如	はい、教材のニーズは増加し、予算は縮小され状況は悪化している
6) T I F		
7) College of Advanced Education	ビデオの編集室、資格のあるスタッフ	中ぐらいに
8) Fiji College of Agriculture	大学内に視聴覚教材を開発するメディア開発ユニットが無い。講師は過去に研修を受けていない。	はい、講師がメディア制作を教えるには、十分なトレーニングを受ける必要がある。
9) Cooperative Department	技術のノウハウ、機材のメンテ、ラジオ番組の制作、台本作成、調査、評価	プリプロダクション及び評価のスキルが必要

教育計画、調査及び評価

	制作調査を実施しているか	ターゲット・オーディエンスの調査方法	課題調査の方法	メディアの選択方法	目的の設定方法	評価を実施しているか	評価の方法
1) Public Service Commission	はい	1年1回のニーズ調査アンケート及びアセスメント。	ニーズに基づいてコースカリキュラムを開発している。	目的、課題、対象者リゾースのアセスメントを行い、メディアを選択する。	コース目的、課題、対象者を判明する。	はい	1) コース進行中の評価 2) 研修員及びチューターのフィードバック 3) コース終了時の評価 4) 移転評価（勤務に戻って3ヶ月後）
2) 農林水産省	はい	大学生がアンケートを実施している		全国に行き渡るメディア	課題と計画に基づく	いいえ	
3) 保健省	いいえ					いいえ	
4) 看護学校	いいえ					いいえ	
5) SPC	はい	ケーススタディー	クライアントが決める	クライアントが決めるクライアントと協議の上選択	ニーズ調査	はい	クライアントが行う
6) FIT	はい	FITの学生とスタッフ	コースのインストラクターに基づく	コースによる	コースカリキュラムに基づく	はい	評価試験
7) College of Advanced Education	はい	実施していない	テキスト、図書館の本	課題をして制作に使えるリゾースによる	レッスンの目的に関連している	はい	グループアセスメント及び批評
8) Fiji College of Agriculture	はい	地域調査	調査（リサーチ）	リサーチデータの後分析後選択する	農民の教育水準、言葉、問題	はい	ターゲット・オーディエンスのコメント
9) Cooperative Department	いいえ					いいえ	

メディア教材開発に使用している機材

	ビデオ/動画	オーディオ	印刷/グラフィクス	写真/スライド/OHP
1) Public Service Commission	家庭用			OHP、フィルムプロジェクター
2) 農林水産省	業務用ビデオカメラ	業務用レコーディングスタジオ		OHP、スライドプロジェクター
3) 保健省	家庭用	家庭用 (ラジカセ)	DTP用マッキントッシュ	35ミリカメラ、OHP、スライドプロジェクター
4) 看護学校	家庭用		DTP用 IBM	35ミリカメラ、16ミリ映写機、OHP、スライドプロジェクター
5) S P C	業務用ビデオスタジオ (U-Matic)	業務用スタジオ	DTP用マッキントッシュ	
6) F I T	業務用ビデオ (U-Matic)			35ミリカメラ、16ミリ、8ミリ映写機 H.P.スライドプロジェクター
7) College of Advanced Education	家庭用 (VHS)	業務用 (TASCAM)		スチルカメラ
8) Fiji College of Agriculture	家庭用	家庭用		35ミリカメラ、OHP、スライドプロジェクター
9) Cooperative Department	家庭用	業務用オープンリール		OHP

スタッフの研修

スタッフの研修方法	スタッフが研修に参加したことがあるか	どこで研修を受けたか	研修期間	研修内容	研修に参加したスタッフの数
1) オンザジョブ 2) 研修コース、ワークショップ、セミナー、見学	はい	1) ITI、シドニー 2) OVTA、日本 3) SPC (地元)	1) 1週間 2) 3週間 3) 2週間	講師の研修、視聴覚教材も一部カバーする	3名
2) 農林水産省 地元と海外での研修	はい	1) フィジー 2) オーストラリア	4週間から3ヶ月	ラジオと印刷メディア	4名
3) 保健省	はい	1) SPC 2) オーストラリア 3) イギリス 4) アメリカ	2週間から18ヶ月	集中的研修、卒業証書	4名
4) 看護学校	はい	フィジー、農林水産省の企画で	2週間	ビデオ撮影のみ	1名
5) SPC 技術を持っていることが採用の条件	はい	1) カナダ 2) マレーシア 3) 地元	1ヶ月から9ヶ月	技術研修、教育工学	3名
6) FIT	無解答				
7) College of Advanced Education	いいえ、正式のトレーニングは受けていない				0名
8) Fiji College of Agriculture	いいえ				0名
9) Cooperative Department	はい		1-9ヶ月	マネージメント、教育と訓練、視聴覚教材	4名

研修要望優先順位

	教育デザイン	企画	スクリプト ライティング	調査/評価	製作技術	ディレクション	カメラ操作	編集	録音	音声編集	照明	グラフィックス	アニメーション	特殊効果映像技術	コンピュータ グラフィックス
1) Public Service Commission		1	1	1		1	1	1	1	1	2	2	2	2	3
2) 農林水産省		1	1	3		1	3	1	1	1	1	3	3	3	3
3) 保健省		1	2	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
4) 看護学校		1	1	1		6	5	3	5	2	1	1	1	1	1
5) S P C		1	3	2		6	6	6	6	6	6	6	3	2	1
6) F I T		1	1	1		1	4	1	1	1	1	1	1	1	1
7) Colleg of Advanced Education		6	6	6		6	6	1	2	6	6	6	6	3	6
8) Fiji College of Agriculture		1	1	1		6	1	6	6	6	6	1	6	6	6
9) Cooperative Department		1	1	1		2	2	1	2	2	6	6	6	6	6
平均		1.6	1.8	1.9		3	2.9	1.8	2.4	2.5	3	2.6	3.3	2.9	3.4

メディア別研修要望優先順位

	ビデオ	オーディオ	印刷/ グラフィックス	写真	サウンドスライド
1) Public Service Commission	1	1	1	2	1
2) 農林水産省	1	3	2	4	2
3) 保健省	1	1	1	3	2
4) 看護学校	1	1	1	**6	1
5) S P C	1	1	1	2	6
6) F I T	1	1	1	1	1
7) College of Advanced Education	1	2	6	6	6
8) Fiji College of Agriculture	2	3	1	1	2
9) Cooperative Department	2	1	3	3	5
平均	1.3	1.6	2	3.3	2.3

* S P C は研修機関なので統計から外している。

** 今後の計画で写真を開発すると解答していた看護学校だが、研修への要望は無い。逆にサウンドスライドは最優先順位(1)を記しているが、「開発する予定のメディア」の解答には含まれていない。

最優先の理由

	理由
1) Public Service Commission	全ての研修機関で印刷／グラフィックス、ビデオ、オーディオ等のメディアは幅広く、効果的に利用されている。見ることによる学習の方が講師のレクチャーを聴くより、よく記憶に残る。
2) 農林水産省	フィジーで一番効果的なメディアはラジオであり、確立されている。ビデオは現在、訓練、及び教育目的のため開発中である。
3) 保健省	オーディオとビデオは現在すでに活用しており、強化する計画。オーディオ／ビデオ制作用のスタジオ開発起案書を提出した。
4) 看護学校	一人しか2週間のビデオ撮影のトレーニングを受けていない。看護学校のチューターもトレーニングを受ける必要がある。
5) S P C	3つのプログラムは平等に大切。
6) F I T	効果的なトレーニングにはメディアの複合（コンビネーション）が必要
7) College of Advanced Education	ビデオ制作を沢山行っているので、この分野でのスタッフの研修が必要。
8) Fiji College of Agriculture	F C A の学生は地方の成人教育を実施するための研修を受けている。印刷メディアと写真は大変重要である。地方で簡単に制作でき、持ち運びも簡単、電力を必要としない。
9) Cooperative Department	オーディオがターゲットオーディオ（地方の人々）とのコミュニケーションに向いている。

希望の研修期間

	期 間
1) Public Service Commission	6 週間
2) 農林水産省	4 ヶ月
3) 保健省	6 週間
4) 看護学校	6 週間
5) S P C	6 週間
6) F I T	6 週間、3 ヶ月、6 ヶ月、1 年 コースの種類による
7) College of Advanced Education	6 週間
8) Fiji College of Agriculture	4 ヶ月
9) Cooperative Department	3 ヶ月
平 均	1 1.5 週間 (約 3 ヶ月)

◎ 収集資料リスト

1. PNG

印刷物

- 1.1 「University This Week」 週間ニュースレター、パプア・ニューギニア大学、情報・出版学部発行
- 1.2 「Univ Tavor」 月刊ニュースレター、パプア・ニューギニア大学、ジャーナリズム学部発行
- 1.3 「Films of Papua New Guinea」 フィルム・カタログ The Institute of Papua New Guinea Studies
- 1.4 「Faculty of Creative Arts:1992, Handbook of Courses」 パプア・ニューギニア大学、芸術学部
- 1.5 「Health Service Information 1990」 保健省出版
- 1.6 「Harvest」 農牧省出版
- 1.7 「1993 First Quarter Report」 農牧省発行
- 1.8 「What's In Print」 農牧省出版物カタログ (price list)、農牧省出版
- 1.9 「Videos From DAL」 ビデオ・カタログ、農牧省出版

ビデオ

- 1.10 「Frist Contact」 国立研究所、フィルム・ユニット
- 1.11 「Techniques in Counseling」 教育省、カリキュラム開発部、教育テレビ室制作
- 1.12 「Relevant Education For All, Innovation in Education in Papua New Guinea」
教育省、カリキュラム開発部、教育テレビ室制作
- 1.13 「Let's Speak to Japanese」 パプア・ニューギニア大学、教養学部言語・文学科制作
- 1.14 作品集、パプア・ニューギニア大学、教養学部言語・文学科制作
- 1.15 作品集、パプア・ニューギニア大学、芸術学部制作
「Cultural Dances」
「A Field Trip」
「Music Video Clip」
「Warriors in Transit」 ドラマ
- 1.16 作品集、警察学校ビデオ・ユニット (帰国研修員 Roger Ralai, Luke Gumbia制作)
「Human Relations "Telephone"」 4:53、訓練用ビデオ
「Crime Prevention Awareness」 3:44、広報用ビデオ
「Arrest Procedure」 10:00、訓練用ビデオ
「What Are The Offenses」 7:00、訓練用ビデオ
「Your Move Sargent」 3:02、訓練用ビデオ
「Stop Look & Listen」 7:00、子供向け交通安全教育ミュージック・ビデオ

オーディオ・テープ

- 1.17 「Naikmopo」 by Peter Malagen、パプア・ニューギニア大学、芸術学部制作
(帰国研修員 Cyril Lumbia が、プロデュース、エンジニア等を担当、帰国研修員 Nako Kamakang によるカバーデザイン)
- 1.18 「Size 28」 by Richard Gele、パプア・ニューギニア大学、芸術学部制作

2. ソロモン諸島

印刷物

- 2.1 「Solomon Islands Workshop on Setting up Video Production Unit」
by South Pacific Commission, Regional Media Centre
- 2.2 「特別機材申請書」申請者：視聴覚隊員、西尾賢治
- 2.3 「Solomon Island Booklet」情報局出版
- 2.4 「Solomon Islands : Facts and Figures 1992」情報局出版
- 2.5 「Solomon Islands 1993 Calendar」1993年度カレンダー、情報局出版
- 2.6 「VOICE」月刊誌、カトリック・コミュニケーション (Catholic Communication) 出版
- 2.7 「HANDBOOK 1993」1993年度カタログ、Solomon Islands College of Higher Education
ビデオ
- 2.8 「Sup Sup Garden」ホニャラSup Sup Garden プロジェクト、南大平洋委員会、UNICEF制作
- 2.9 「My Home Solomon」カトリック・コミュニケーション、ソロモン・ビデオ・ユニット制作
オーディオ・テープ
- 2.10 「Adventures of Solo “The Legend”, “Come Across”」ラジオ・ドラマ (1話約24分)、
放送協会制作
- 2.11 「ARE'ARE」by Emmanuel Sabati、放送協会制作

3. フィジー

印刷物

- 3.1 「Creative Camera Techniques」by Dale Hermanson、ビデオ制作用教材、南大平洋委員会出版
- 3.2 「South Pacific Commission, Regional Media Centre」紹介用リーフレット、南大平洋委員会出版
- 3.3 「MINISTRY OF PRIMARY INDUSTRIES AND CO-OPERATIVES ; Annual Report for the Year 1991」
農林水産省発行
- 3.4 「Be Wise Grow More Rice」稲作方法リーフレット、農林水産省発行
ビデオ
- 3.5 「Like Any Other Lovers」AIDS教育普及用ビデオ・ドラマ (約60分)、南大平洋委員会制作

